

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム 菜の花北丘珠館

作成日：平成30年11月22日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	26	【チームでつくる介護計画とモニタリング】 ・介護計画のモニタリングの際、達成度や評価の精度の向上と、達成後の次の目標設定は入居者様の状況・状態を反映した目標を策定していく事が課題。	・モニタリングの意義と記載方法を各職員が理解することが出来る。 ・入居者様の現状におけるニーズを把握し、それに即した目標を立案、介護計画に反映させることが出来る。	・モニタリング記載に関して意義と記載方法の精度を上げる為、再度習得の機会を持ち、各月のカンファレンス前に担当職員と計画者が協議を行う。 ・介護支援専門員が中心となり、計画作成者と各担当職員が課題分析シートを用いて目標設定が出来るように習得する。 ・カンファレンスにてその原案を用いて職員の共通理解を図る。	H30.12.1～ H31.11.30
2	35	【災害対策】 ・災害時の対応として、非常用物品の使用方法を職員全員が習得し、有事の際行動出来る様にしたい。	・有事の際に備え、地域の災害拠点としての役割を認識し、日頃から備蓄、備品の確認を行い発電機・暖房備品、救命用タンカなどの使用方法を理解し、職員全員が使用出来る。	・年4回の防災訓練、救命救急講習、災害時備品の取り扱いは継続して行う。 ・災害時の一時的な拠点としての役割を地域の方々に、総会や年2回発刊の地域向け広報紙を利用し周知していく。 ・備蓄・備品の点検作業を9月1日(災害の日)と防災訓練時に行い、有事の際慌てず行動出来る様にする。	H30.12.1～ H31.11.30
3					
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。